

市勢要覧かわちながの2017

ぐぐっと  
来てみて!  
かわちながの





ぐぐっと来てみて!

かわちながの

市勢要覧かわちながの2017

30 29 28 26 14 04 02

KAWACHINAGANO MAP

奥河内ながの foodo

季節のイベント

選んだ理由 移住者インタビュー

私たちが河内長野を

住みよいまち河内長野  
安全・安心・支えあい、育み・学び・  
思いやり、潤い・快適・活力

魅力発見  
河内長野の

ようこそ!  
河内長野へ

目次 Contents

# ようこそ! 河内長野へ

大阪府の南東部にある河内長野市。  
自然がいっぱいで歴史がふかいまち。

まちのシンボルキャラクター、モックルが

河内長野のいいところを

ぐぐっと焦点を当てて紹介します。

河内長野って  
知ってる?



モックル  
河内長野市

## ●市の木と市の花

「くすのき」は楠木氏ゆかりの地にふさわしく、歴史ゆかしい常緑樹で、たくましく発展する河内長野を象徴するものとして選ばれました。また「きく」も楠木氏の旗印「菊水」に通じ、市民の清楚でゆかしい心を象徴する花として、市の花に選定されています。



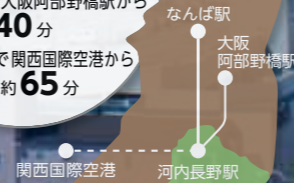
## ●姉妹都市「カーメル」

カーメル市はアメリカ合衆国インディアナ州の州都インディアナポリス市の北部、約20kmほどのハミルトン郡にあり、同州で最も急成長しているまちのひとつです。



## 河内長野駅は

南海高野線 なんば駅から  
30分  
近鉄南大阪線 大阪阿部野橋駅から  
40分  
リムジンバスで関西国際空港から  
最短約 65分



## ●奥河内とは

河内長野市を含む大阪南東部の自然豊かなエリアを「奥河内」と名付け、多くの緑やきれいな水に恵まれた地域としてPRしています。



## ●将来都市像

市民と行政が共にまちづくりを進めていくうえで、同じ目標に向かって取り組みを推進できるよう、目指すべき将来都市像を次のように定めています。

人・自然・歴史・文化輝く  
ふれあいと創造のまち 河内長野

## ●アクセス・位置・面積

河内長野市は大阪府の南東部に位置し、北を頂点としたトライアングルを形どり、北部に市街地、南部に金剛生駒紀泉国定公園を中心とした山林が広がっています。  
位置:東経 135度 34分、北緯 34度 27分、  
面積: 109.63平方km

## ●シンボルキャラクター・モックル

平成9年に誕生したモックルは今や市の顔として、様々な場面に登場・活躍しています。  
※モックルは市の木「くすのき」と、市の資源である「緑」をモチーフに擬人化したもので、市の豊かな自然を表す「木(モク)」と、人・まち・緑でつくる夢の「輪・仲間(サークル)」から名付けられました。





岩湧の森のムササビ



**シュウカイドウ**  
毎年9月初旬に見ごろを迎える岩湧の森のシュウカイドウ。石畳の両側に約100mにわたって淡いピンクの花が群生し、ハイカーの目を楽しませます。



**岩湧寺の巨大杉**  
岩湧の森に隣接する岩湧寺の境内には樹齢400年を越すといわれる巨大杉がそびえ、自然の雄大さを感じさせます。



**岩湧山**  
市南部にある岩湧山山頂(標高897m)から晴れた日には市内全域が見渡せます。10月~11月にはスキの穂が白く色づき、その美しい姿が訪れる人に秋の深まりを告げます。



# 自然に浸る

ちかくて、ふかい  
奥河内

奥河内の玄関口「河内長野駅」には南海電鉄「なんば駅」から約30分で到着。奥河内は河内長野市を中心とした大阪南東部のエリアで、そこには大阪府とは思えない豊かな自然が広がっています。市域南西部の滝畑地区には多くの滝があり、隣接するキャンプ場は自然を気軽に体験できると大人気。降り注ぐマイナスイオンを求めて遠方からも多くの人が訪れます。スキの草原が山頂に広がる岩湧山は、トレッキングには最適なスポットで、春から夏にかけては美しい緑、秋には穂を付けた花スキが風に揺れ、美しい景色が楽しめます。標高897mの山頂からは大阪平野と大阪湾が見渡せ、空気が澄んだ日には明石海峡大橋や淡路島も望めます。また、山の中腹にある岩湧の森では、初夏はシャクナゲ、初秋にはシュウカイドウの花が辺り一帯に咲き誇ります。夜になるとムササビが登場。運が良ければ、かわい顔が見られることも。

**荒滝**  
市街から30分の場所にある光滝寺キャンプ場では大自然を満喫できます。そこから徒歩15分にある荒滝キャンプ場内の荒滝。滝畑四十八滝の中でも、御光滝と並んで美しく、特に夏場は涼をとるスポットにお勧めです。



河内長野の  
魅力発見

Discovery  
Kawachinagano

# 歴史に 触れる

## 文化財の宝庫

市内には平成29年3月現在、6件の  
国宝と79件の重要文化財があります。  
中でも観心寺の国宝、如意輪観音坐  
像は年に2日間、4月17・18日のみ公  
開される貴重な仏像。秘仏のため保存  
状態も極めて良く、千余年の時を経た  
とは思えぬ鮮やかな彩色を今にとどめ  
ています。ほかにも金堂（11ページに  
写真）は、大阪府下最古級の国宝建築物、  
そして霊宝館（常設展示）には地藏菩  
薩立像、十一面観音立像などの重要文  
化財の仏像が見る者を魅了します。  
観心寺と並ぶ本市の古刹、天野山金  
剛寺の大日如来坐像は不動明王坐像、  
降三世明王坐像とともに密教の尊勝曼  
荼羅を立体的に表現したものです。楼  
門の二天王立像（持国天・增長天像）や  
阿観上人が中興した際に造営された多  
宝塔と観月亭のある御影堂は平安期、金  
堂は鎌倉期の建立で重要文化財となっ  
ています。また、白洲正子さんが愛したと  
いわれる日月山水図も同寺の所蔵です。  
市内にはほかにも多くの文化財が現  
存しており、国史跡烏帽子形城跡内に  
ある烏帽子形八幡神社本殿は室町時代  
の造営、河内長野駅前長野神社本殿  
は桃山時代の建物でいずれも重要文化  
財に指定されています。

重要文化財 金剛寺楼門の増長天立像

## 国宝

如意輪観音坐像（観心寺）



重要文化財  
地藏菩薩立像（観心寺）

## 国宝

大日如来坐像・不動明王坐像・  
降三世明王坐像（天野山金剛寺）



重要文化財 烏帽子形八幡神社本殿



重要文化財 長野神社本殿



重要文化財 金剛寺楼門



河内長野の  
魅力発見

Discovery  
Kawachinagano

# 伝統を 感じる



タイマツタテ (10月前半・長野神社)



勧請縄かけ (1月初旬・八幡神社)



座のオコナイ (1月初旬・加賀田神社)



馬駈神事 (10月前半・住吉神社)



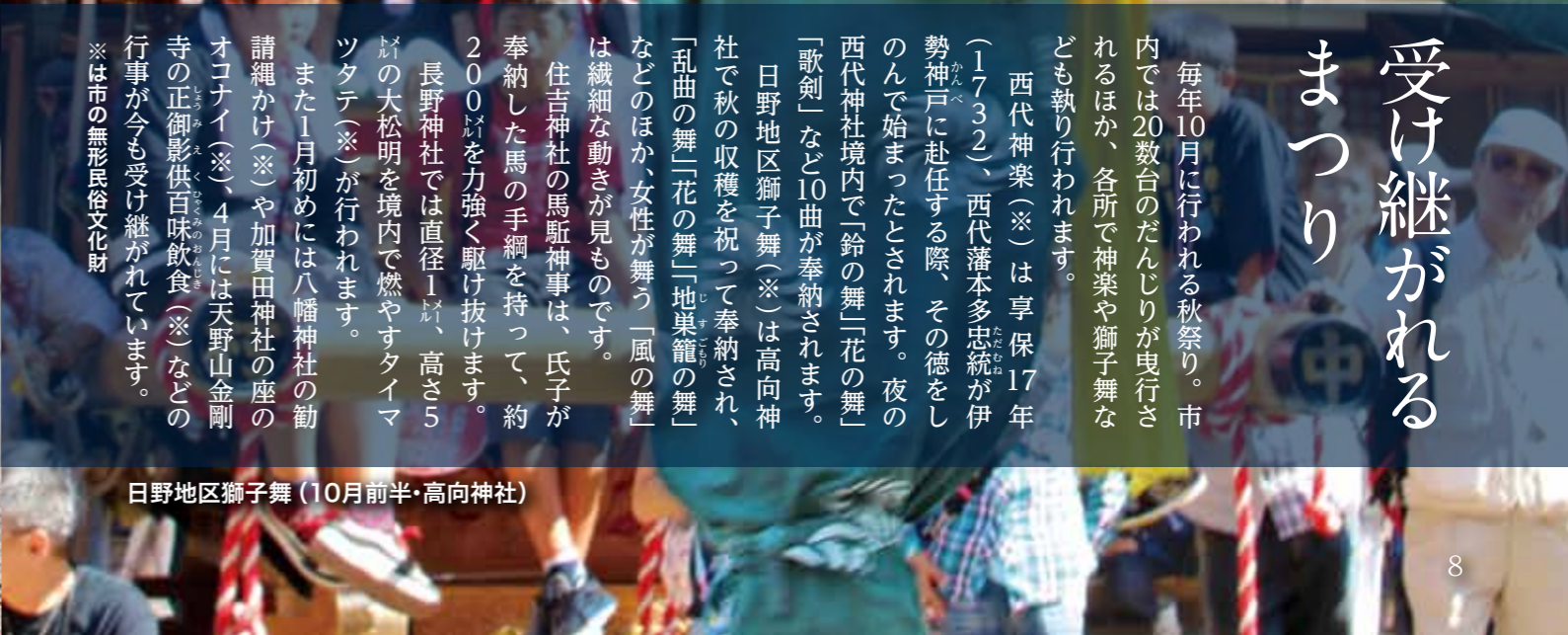
だんじり (10月前半・市内各所)



西代神楽 (10月前半・西代神社)



正御影供 (4月21日・天野山金剛寺)



受け継がれる  
まつり

毎年10月に行われる秋祭り。市内では20数台のだんじりが曳行されるほか、各所で神楽や獅子舞なども執り行われます。

西代神楽(※)は享保17年(1732)、西代藩本多忠統が伊勢神戸に赴任する際、その徳をしのんで始まったとされます。夜の西代神社境内で「鈴の舞」「花の舞」「歌剣」など10曲が奉納されます。

日野地区獅子舞(※)は高向神社で秋の収穫を祝って奉納され、「乱曲の舞」「花の舞」「地菓籠の舞」などのほか、女性が舞う「風の舞」は繊細な動きが見ものです。

住吉神社の馬駈神事は、氏子が奉納した馬の手綱を持って、約200疋を力強く駆け抜けます。

長野神社では直径1疋、高さ5疋の大松明を境内で燃やすタイマツタテ(※)が行われます。

また1月初めには八幡神社の勧請縄かけ(※)や加賀田神社の座のオコナイ(※)、4月には天野山金剛寺の正御影供百味飲食(※)などの行事が今も受け継がれています。

※は市の無形民俗文化財

日野地区獅子舞 (10月前半・高向神社)





# 郷土の誇り



## 観心寺の楠公祭

正成が湊川の戦いで戦没した5月に楠公祭が行われる。(背景の建物は国宝 観心寺金堂)



## 観心寺建掛塔 (重要文化財)

正成が三重塔建立の発願後、湊川で戦死したため、初層のみで中断されたと伝わっています。



## 楠木正成自筆書状 (重要文化財/元弘3年(1333)2月23日/天野山金剛寺所蔵)

千早城が攻略される中、正成が金剛寺に向けて、幕府軍が金剛寺内に城を構えることのないよう要請した文書



## 観心寺の楠木正成首塚

湊川で戦死した正成の首は足利尊氏の命によって観心寺に送り届けられ、大楠公首塚として今に残っています。



## 伝大江時親邸跡 (府史跡)

加賀田川沿いの段丘上に18世紀初めの住宅と明治35年建立の「大江修理亮遺跡碑」、枝垂桜の老木があります(個人宅内のみ見学不可)。



# 大楠公 ゆかりの地

「大楠公」で広く知られる南北朝時代の武将、楠木正成。

本市寺元にある観心寺は楠木家代々の菩提寺であったことから、正成ゆかりの遺構が数多く残されています。山門を入って左手にある中院跡、そこではかつて、正成が8歳から15歳まで滝貫房という僧に学問を学んだと伝わっています。

また、同寺には正成が三重塔建立の発願後、湊川の戦いで戦死したため、初層のみで中断されたと伝わる建掛塔があるほか、足利尊氏の命で同寺に届けさせたという首級が葬られた首塚が残されています。なお、正成の命日が5月25日であることから、同寺では毎年5月20日から26日の日曜日に楠公祭の法要が執り行われています。

ほかに市内加賀田には、正成が軍学兵法を学ぶために観心寺から通ったという伝大江時親邸跡があります。敷地内には時親遺愛とも正成手植えともいわれる枝垂桜の老木があり、今も4月初旬には滝のように美しい花を咲かせます。

楠木正成像 (観心寺)

## 忠義を貫いた知略の武将 楠木正成

楠木正成は南北朝時代を生きた武将で、元弘元年(1331)、時の後醍醐天皇が北条氏執権の鎌倉幕府討伐を唱えると正成も加わり挙兵することに。正成は敵の意表をつく様々な知略を巡らし、戦で大いに手腕を発揮します。例えば「赤坂城の戦」では塀を二重にして、近寄る敵めがけて塀を倒して下敷きにしたり、大柄杓で熱湯を浴びせて防戦。また「千早城の戦」ではわずか一千あまりの兵で、数万の幕府軍を悩ますなど、天皇の窮地を救います。



楠木正成像(観心寺所蔵)

正成の活躍もあり、元弘3年(1333)鎌倉幕府が滅亡すると後醍醐天皇の親政「建武の新政」が実現します。新政への功績が認められた正成は摂津・河内の守護となり、多くの所領を与えられます。ところが天皇親政の理想は諸国の武士の反発を招き、建武2年(1335)、足利尊氏の反乱で崩壊へと向かいます。

延元元年(1336)、天皇から尊氏を討つよう命じられた正成は、新田義貞とともに尊氏と戦い、一時は九州まで敗走させます。しかし、新政に失望した諸国の武士を味方につけた尊氏は軍勢を増強しながら東上します。新政の失政を目の当たりにしていた正成は、尊氏との和睦を天皇に上奏しますが、受け容れられません。また、尊氏軍を一旦、京に入れ兵糧攻めにする作戦も却下されます。

正成は敗戦を覚悟しながらも天皇の命に従い、わずか七百騎余の軍勢で兵庫湊川へ向かいます。天皇への忠義を尽くした正成は激戦の末、最期は弟正季とともに壮絶な自害を遂げます。享年43歳。私利私欲ではなく、公のために戦った知略の武将、楠木正成の生き様は後に多くの人々の心を捉え、今も「楠公さん」として親しまれています。



# 街道を巡る

## 古から続く 高野山への道

1200年前に弘法大師(空海)が開いた高野山。古くから大都市として栄えてきた京や大坂(平野・四天王寺)、そして堺から高野山へ向かう道は高野街道と呼ばれ、主に四つのルートがありました。この内、平野から狭山を経る中高野街道と堺大小路を起点とする西高野街道の合流点、この西高野街道と京都を起点とする東高野街道の合流点はいずれも河内長野市域にあり、三日市宿を経て紀見峠を越え、高野山へと向かいます。街道には弘法大師や天皇の足跡、言い伝えなどの歴史遺産が今も数多く残っているほか、古い街並みとともに造り酒屋や地域の食材を使った加工品販売所なども街道の魅力を高めています。また、毎年秋には沿道で高野街道まつりが開かれ、大勢の人で賑わいます。



弘法大師像  
(小深自治会所蔵)



### 1 松林寺

本堂(弘法大師堂)に宮内法橋作の弘法大師像が本尊として安置されています。



### 5 烏帽子形八幡神社

烏帽子形八幡神社本殿(7ページに写真)は、入母屋造で身舎は円柱正側面三方に縁をめぐらし、正面中央に木階五級をつけ擬宝珠高欄を備えています。建立は室町時代の文明12年(1480)で、重要文化財の指定を受けています。



### 6 旧三日市交番(市指定有形文化財)

平成19年まで交番として使われてきた施設は、現在地域の歴史文化の情報発信基地として活用されています。周辺には今も往時の面影を残す街なみも。



### 7 里程石

三日市にある里程石は高野山まで八里を表示しています。同様の石柱は古野(九里)、天見(七里)にも見られます。



### 8 御所ノ辻

後村上天皇が吉野から天野山金剛寺へ向かう途中、日没となって夜を明かしたと伝わっています。



### 2 盛松寺の柚子みそ

同寺では、弘法大師が伝授したとされる「柚子みそ」づくりが年末の伝統行事となっています。



### 3 東西高野街道合流点

東と西の高野街道が河内長野駅前前で合流し一本となって高野山に向かいます。



### 4 天野酒 酒蔵

市内唯一の造り酒屋。冬場の醸造時期には定期的に見学会(要予約)が開かれます。



### 9 大地の里 友邦

地元の食材を使い、昔ながらの方法で手作りしたお弁当(事前予約要)や季節のジャムなどを販売。



### 10 南天苑本館

南天苑は昭和24年創業の老舗温泉旅館。国の登録文化財となっている本館建物は昭和初期の貴重なもので、東京駅を設計した辰野金吾氏率いる辰野片岡建築事務所的设计。